

図書だより



令和4年度
12月号

「師走」2学期まとめの月

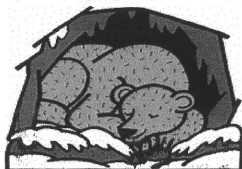
冷たい北風が、木の葉をいっせいに散らしていきます。暖かい太陽の日差しがとても嬉しいですね。さて、12月になり2学期まとめの月になりました。2学期はどんな風に過ごせましたか？たくさん本を読んだ人、そうでもなかった人。いろいろと思いますが、自分の2学期の過ごし方を振り返り思い出してみてください。もうすぐ冬休みです！空いた時間は暖かい部屋で読書もおすすめですよ！



図書室もすっかりクリスマスの掲示になりました



廊下から見える「季節のおすすめ本コーナー」には冬の本やクリスマスの本が並んでいます。ぜひお昼休みに借りに来て下さいね！



動物たちの冬眠の知恵

冬が本格的になり、動物たちが冬眠に入る時期です。食べるものが少なくて寒い冬は、じっと動かず少ないエネルギーで過ごすという生き物の知恵ですが、食事やトイレはどうしているのでしょうか？

「くま」

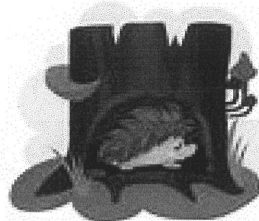
秋にたっぷり食べて、洞窟や木のうろのなかで冬を越します。冬の間は食事やトイレもしません。けれども眠りは浅く、熊のメスは1～2頭子どもも生みます。

「しまりす」

地面の下に穴をほって、落ち葉をしいた寝室やトイレを作り、時々起きて食事やトイレもします。同じリスでも、にほんりすや、えぞりすは冬眠しません。

「やまね」

くまと同じように秋にたくさん食べてまるまる太り、木のうろなどで冬眠します。冬眠中は何をしても起きませんが、あまりに体温が下がると、目覚めて安全な場所へ移動します。



「木のうろ」・・・とは？

樹皮がはがれて木の中が腐るなどして隙間が開きできた洞窟状の空間。さまざまな動物の隠れ場所や巣になる。

*** 心をこめたおもてなし ***

北国からは初雪の知らせがまいこむころ。冬の寒さを吹き飛ばすようなお祭りにとぎわいと熱気は人々のエネルギーに満ちあふれています。

秩父夜祭り

秩父は養蚕が盛んでした。江戸から絹織物を買いに來る人々をもてなす目的で、秩父夜祭りが始まり、今は国指定重要無形民俗文化財となっています。